

地域の文化や身近な自然環境を未来へ

「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展

問生涯学習課 ☎ (93) 7641

10月7日から16日まで、富里中央公民館で富里ユネスコ協会主催の「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展が開催されました。

市内の小学生から148点の作品が集まり、ふるさとである富里を大切に思う気持ちが伝わる子どもたちの力作が揃いました。

選考の結果、次の皆さんが受賞されました。

最優秀賞 北原 綾乃（日吉台小6年）

優秀賞 北園 深織（富里南小5年）、秋葉 奏歩（富里第一小5年）、高橋 柚月（浩養小2年）

入選 澤口 杏（富里小1年）、清水 優奈（富里南小3年）、新井 柑南（富里南小5年）、五十嵐友映（富里南小6年）、小林 小鈴（浩養小1年）、石田 陽菜（浩養小2年）、関根志寿真（浩養小2年）、平山 結梨（浩養小4年）、秋山虎太郎（日吉台小3年）、野村 美妃（日吉台小3年）、布施 颯莉（日吉台小4年）、伊藤 詩月（根木名小1年）、渡部友梨子（七栄小5年）
<敬称略>



教育委員会委員に會田直子さんが再任

問教育総務課 ☎ (93) 7657

會田直子さんが10月1日付けで教育委員会委員に再任されました。

會田さんは、平成25年10月から教育委員会委員を務められ、今回3期目となります。

多大なる功績に晴れの名誉

問総務課 ☎ (93) 1112

令和3年度高齢者叙勲が内閣府から発令され、市内では、1名が受章されました。

令和3年度高齢者叙勲

瑞宝双光章 元大蔵事務官 小泉 喜市郎さん（七栄）

市長コラム vol.3

— Message from the mayor —

GIGAスクール構想

新型コロナウイルス感染症では、長きにわたり市民の皆さまへのご苦労が続く中、日頃の感染対策をはじめ、ワクチン接種にもご理解いただき、現在では、市内の接種完了者が8割を超えたことに心より感謝しております。今後につきましても、「第6波」の感染拡大の懸念もあり、気を緩めることなく感染防止対策を行うとともに、3回目のワクチン接種の体制を整えてまいります。

コロナ禍がもたらした影響は計り知れず、日常的なマスクの着用、3密対策や商業施設等の休業や時短要請。さらには、在宅ワークやWeb会議の導入など、我々の生活に大きな変化が生じています。

今後は、新しい働き方や新たな視点を駆使したイベント等、ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据えた施策が非常に重要となります。

このような中、義務教育を受ける児童・生徒のために、1人1台のタブレットPCと高速ネットワークを整備する「GIGAスクール構想」は、ポストコロナを見据え事業の進捗が加速し、新たな学びがスタートしました。

「子どもの力を最大限引き出す学び」として期待する一方で、デジタルへの依存の不安も混じる中、先日、その現状を日吉台小学校、富里北中学校で確認しました。そこで目にしたのは、「全ての児童・生徒が、興味関心を持って集中し、積極的に取り組む姿」でありました。中学校の体育授業では、自らの器械運動をタブレットPCで撮影し、撮影したものを皆で見ることで、その場で改善点や評価等をしていました。また、小学校では、児童がタブレットPCで回答したものを教室のスクリーンに写し、皆で共有し評価していました。

このタブレットPCの導入は、教員をはじめ、たくさんの関係者が模索し、苦労を重ねた末に至ったものであり、いよいよスタートしたものでありますが、すでに子どもたちは、次の時代の学びを掴もうとしています。改めて次世代への期待と、次世代につなぐ責任を強く実感したときでありました。

富里市長 五十嵐 博文